

「(仮称)白岡町自治基本条例(白岡町まちづくり条例)をつくる会」

第5回全体会議・ワークショップの概要

日 時 平成21年10月24日(土) 午前9時～11時55分

会 場 白岡町コミュニティセンター 集会室1、2

出席委員 飯島、五十嵐、内山、遠藤、金子、神田、日下、古嶋、櫻井、佐々木、嶋津、
(敬称略) 利根川、野口、橋本、平田、藤巻、松井、吉野

事務局(町職員等)

折原、鈴木、岩楯、神田、山岸、三浦、高山

配布資料 別添のとおり

1 本日の内容

(1) 全体会議

前回(10月3日)のワークショップで出た意見をまとめた「白岡町の良いところ(伸ばす・活かす) 悪いところ(改善する)」(別紙3)と、「条例の素案に盛り込む項目(案)」(別紙4)を使用して行う、本日のワークショップの進め方(別紙5にまとめる作業)について説明した。

本日の進め方について、共通認識を持つことができた。

(2) ワークショップ

3グループに分かれ、以下の作業を行った。

ア 「条例の素案に盛り込む項目(案)」の分類確認及び加除作業を行った。

イ 「白岡町の良いところ(伸ばす・活かす) 悪いところ(改善する)」の意見のうち、条文として入れたい意見を精査して、条例の素案に盛り込む項目(案)のどの分野に関連があるか、振り分けを行った。

ウ 本日の成果として、ワークショップで話し合った条例の素案に盛り込む項目(案)やグループでの討議の方向性などについて中間報告を行った。

(敬称略)

Aグループ	神田(進行役) 金子(書記) 野口、橋本、平田、松井
中間報告 (概要)	・白岡町が目指すもの(「理念」)を条例に反映させたい。 ・「理念」を前文として、「総論」と分けて大項目とする。
Bグループ	遠藤(進行役) 佐々木(書記) 五十嵐、櫻井、利根川、藤巻
中間報告 (概要)	・白岡町の特色を現すものとして、「住民協働」を前面に出す。 ・個別の事業を「政策」(大項目)として挙げるできないので、中項目に入れる。 ・都市計画についての項目が多かったので、「計画・プラン」の大項目を作る。
Cグループ	日下(進行役) 古嶋(書記) 飯島、内山、嶋津、吉野
中間報告 (概要)	・より良い町にするため、「住民」、「議会」、「行政」の重なる部分を条例の範囲として考え始めた。 ・「その他」の項目を設けるかについては後で考える。

なお、続きの作業は次回第6回のワークショップで行う。

(3) その他



「つくる会」のイメージキャラクターを作ったので、今後、広報しらかやホームページで、このマークを見れば「つくる会」の活動だとわかるよう、周知していく。

2 次回の日程

11月21日(土)午後1時30分から、庁舎の会議室403で行う。

（仮称）白岡町自治基本条例（白岡町まちづくり条例）をつくる会 第5回全体会議及びワークショップ

- 1 日 時 平成21年10月24日（土）午前9時～正午
 2 場 所 白岡町コミュニティセンター 会議室1、2
 3 内 容

全体会議では、本日の「ワークショップ」で皆さんが行う作業内容の説明を行います。今回の「ワークショップ」も前回と同じメンバーで行います。

この「ワークショップ」の作業は、条例の素案となる項目を決定するための「素材選び」であり、皆さんの意見をさまざまな角度から出し合うことで、さらに現状を踏まえた「白岡らしさ」を持った条例となります。

ぜひ、皆さんのそれぞれの考え、思いをできる限り洗い出してください。

4 プログラム

時間の目安	内 容
9:00	開会
9:00～9:10	あいさつ（「つくる会」内山会長・折原町民活動推進課長）
9:10～11:50 （適宜休憩）	<p>1 全体会議（議長：内山会長） 本日の「ワークショップ」の進め方について、事務局から説明を行います。</p> <p>2 3グループによるワークショップ</p> <p>(1) 事務局が作成した「条例の素案に盛り込む項目（案）」一覧表（別紙4）の分類項目の確認・加除作業を行います。</p> <p>(2) 白岡町の「良いところ」「悪いところ」（別紙3）にある皆さんの意見を、(1)で分類された項目ごとに別紙5に振り分けます。</p> <p style="text-align: center;">※作業内容については、裏面のとおりです。</p>
11:50～12:00	<p>1 「つくる会」のイメージキャラクターについて</p> <p>2 今後の進め方等について</p> <p>3 その他</p>
12:00	閉会

ワークショップの進め方

自治基本条例を、町の幅広い分野で活用できるものにするためには、町の現状を踏まえた「白岡らしさ」を出した条例にする必要があります。

そのためには、【条例の素案に盛り込む項目（案）】を、さらに充実させることが大切です。

そこで、今回のワークショップでは、次の作業を行います。

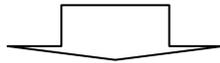
別紙4の「条例の素案に盛り込む項目」の大枠を決めます。
事務局が作成した別紙4の項目の分類確認及び加除作業を行います。



別紙5の「大項目」、「中項目」、「小項目」を記入します。
の作業で振り分けた「大項目」と「中項目」、「小項目」を転記します。



別紙5の「白岡町の良いところ」、「悪いところ」の意見を記入します。
別紙3の白岡町の良いところ、悪いところの意見のうち、条文に入れたい意見を精査しながら、振り分けます。



別紙5を提出します。
グループの書記は、～の作業について、別紙5（提出用）に清書して提出してください。



終了です。おつかれさまでした！

この作業は、条例の素案となる項目の「素材」となります。
良い素材が、料理の美味しさの秘訣ではありませんが、条例を町の幅広い分野で活用できる（美味しい？）条例にするためには、項目となる「素材」を充実させる必要があります。

分類	良いところ(伸ばす・活かす)	悪いところ(改善する)	判断保留(中間)
(1) 町全体の 特徴 1-12	1首都圏にありながら比較的静かな住環境。 2特徴がないが平和な町 3住宅地に適す。 4特徴がない分、これから新しい型を作りやすい。	5全体として特徴のない町となっている。 6白岡の魅力発信するコンセプト(こだわり)がない。 7まちづくりにポリシーがなく、コンセプトも極めて曖昧である。 8遊歩道の整備と改善(現在は夏は歩けない。) 9合併に関する町民意向調査以降の白岡町の方向性が見えない。 10行政の方向性にブレ 11都市計画が遅れている。	12新旧混成型田園都市
(2) 立地 ・ 交通 ・ 住環境 ・ 自然 ・ 地形 ・ 街並み ・ 景観 21-79	21東京都心から40km圏に位置し、都心への通勤圏にある。 22企業誘致に有利(交通、首都圏、都心への通勤圏…) 23自動車交通の要衝 24都心へのアクセスの良さ。東京面、新宿方面ともに1時間以内で行け、またJRの駅が2つもある。 25首都圏にありながら比較的静かな環境 26生活圏への大型車両等の進入が少ない。 27大都市に近接 28東北自動車道路の久喜インターチェンジが近くにあり、現在建設中である首都中央連絡道路の開通後は、常磐方面・房総方面・上信越方面への玄関口として位置づけられる。さらに、JR宇都宮線に2つの駅を有し、交通網が整備された利便性に恵まれている。 29生活圏として、中規模店舗(スーパー等)、医療機関、金融機関が存在し、日常生活を送る上で、不便さを感じさせない地域である。 30都心から40km、さいたま市にも隣接し、東北道インターも近く、交通アクセスが良い。 31風俗店が少ない。 32アパートが少ない。 33空き地が多い。 34のどかな田園風景がまだまだたくさん残っており、のんびりした雰囲気がある。 35町全体が平坦地、住宅地に適す。 36空気がよく、静かな景観は今後も維持できれば良い。 37緑が多く、昨今環境問題に関心が集まっている中、住環境としては良い。 38田園風景や街並みが美しい。個人的には田園風景が美しいと思うが、このごろテレビ番組や映画で白岡町の住宅地が使われていたりする。街並みも美しいようだ。 39緑が多く、また、住民がそれを好いている。 40都心に近く、なおかつ自然が豊かである。 41里山の自然があり、それを育んだ歴史と文化が残る。 42平均点よりちょっと下の町 43そこそこ便利 44程よい「田舎」なので人が増える。(だからこのままでよいのではないか。) 4530代はUターンしていると思う。 46地すべり災害はない。	47町内間のアクセスの悪さ。都心へはアクセスが良いが、(自分で車を運転できない町民には)町内間の行き来が不便に思える。採算性の面からも、循環バスがなくなってしまったのは仕方ないと思うが、代替手段はないだろうか。 48白岡町の位置(農業後継者、新旧住民etc) 49駅周辺の賑わいはいまひとつ 50駅の中核となる駅周辺の整備ができていないこと。 51白岡駅西口の開発(駅を、降りた時ほっとできる様な魅力ある駅前) 52生活圏を含め、道路環境整備が遅れている。 53白岡駅付近の道路が狭い。歩行者が安全に歩ける道、広場、アゴラ(都市国家の中心街にある広場)などがほしい。 54白岡駅の西口・新白岡駅の東口において、駅前広場の朝夕(深夜)の混雑。 55白岡町は首都圏への通勤圏として住宅都市(ベッドタウン)に発展させるには、JR宇都宮線を通勤快速の停車駅、湘南新宿ラインの増発、始発と最終列車の時間の延長を実現させることにある。 56二つのJR駅があるにも関わらず他の交通手段が整備されていないため、人の移動は自家用車に頼ることになり、駅前の商店街に来る客は減少する一方である。 57バスの廃止などにより、地上交通の地域格差ができ、陸の孤島化感ができ始めている。 58町外から来た人にとっては、特に特徴のある自然とは感じられない。 59街並みが不揃い(中層ビルの乱立。周辺に緑地が少ない。景観が悪い。色彩を揃えてほしい。高層住宅地、低層住宅地に区分けし、高さを揃えてほしい。) 60平均点よりちょっと下の町ということは、妥協の結果としての「住みか」として白岡町を選んだという場合も考えられるのではないか? Loudminority(騒がしい少数派 一部の住民)への配慮が必要ではないか? 61そこそこ不便 62美観の悪い店・家(赤・黄の原色) 63道路の修理(工事の後の後が悪い) 64自転車専用道路の建設 65屋敷林の減少 66リサイクルのマイク音がうるさい。選挙カーがうるさい。ステレオ・布団を干す音などの生活の雑音がうるさい。 67高層住宅と大規模アパートの規制 68ゴミ屋敷 69スーパーが近くにない 70交通網は、白岡町はみな通過点 71車がないと暮らせない地域がある。 72残したい町並みがあるか? 73自然観光資源がない。 74河川等、自然に人工的に手を加え保全をしていない。 75JR駅の有効活用が全くできていない。 76JR駅が2駅あるにもかかわらず駅前が活性化されていない。 77河川が汚い(雑草、流木など) 78川の利用がなっていない。 79虫がいない。	

委員の事前レポート(別紙1)の分(9/6現在)・・・明朝体
A～Cグループのワークショップで出た意見(10/3現在)・・・ゴシック体

分類	良いところ(伸ばす・活かす)	悪いところ(改善する)	判断保留(中間)
(3) 商業 ・ 農業 ・ 産業 ・ 特産 ・ 観光 ・ 文化 ・ 歴史 91-138	91梨の生産量は、埼玉で上位であり、味も良い。梨関連の商品も考案販売されている。駅前に物産館も最近設置されている。 92梨のまち白岡 93特産品(梨)がある。 94梨がおいしい。 95取立てで新鮮な野菜が入手しやすい。 96優れた農業技術と営農の伝統がある。 97新しい文化と古い文化が調和している。 98歴史がある。 99水と緑のふれあいロード 100町名・地域名・文化財・歴史的価値があるものが多い。(大切にしたい。) 101特産品(梨・)のPR 観光資源化 102食料自給ができるのではないかと。 103歴史はある。 104大型店がないと、小さい店は守られる。	105梨の生産以外には、特に自慢できるような産物が少ない。特産品のブランド化が必要。 106特産品があるが、それに従属した商品の魅力がない。梨の加工品は味がいまひとつ。 107農村から脱皮していない。 108農業を支援する対策が貧弱である。 109駅周辺の商店街は、賑わいがなく活性化されておらず、住民が楽しんでいろいろな買い物ができるというようなメニューづくりに乏しい。 110街に活力がない。 111駅前の整備。白岡駅東口、新白岡東口・西口は駅前であるにも関わらず、閑散としている。商店街の活気がなく、消費者は郊外の大型ショッピングセンターへ車で出かけているようだが、将来、町の高齢化が進み運転ができなくなってくる町民が増えると、商店街がないと困ることになると思う。 112商店街がさびれている。活力不足。(住民が一体となって考えなければならないと思う。) 113若い人にとって魅力的な街とは言えず、消費活動はより都心で行われているように感じる。 114都市化が遅れている。 115有名な史跡、神社、仏閣がない。 116自然観光資源がない。 117「田舎」と言われればそれまで、これといった観光名物もなく、レジャー施設もほとんどない。 118誇れるもの(ランドマーク)がない。 119遊休農地の公平性 120工場の緑化 121コミュニティビジネスの起業と営業支援 122農業、商店の後継者不足 123町おこし、目玉施策がない。 124自転車や人のための道の整備が必要 125商店街活性化の自助努力が見えない。 126産業(商・工・農)の活力が不足している。 127特産品があるのにPRが足りない。PRが下手。観光資源化 128大型店舗の参入が難しい。 129梨は一年中あるわけではない。 130本社が来ないと意味がない(増収期待薄)。 131「歴史のある町」という割には生きていない。 132商店街の工夫がない。 133お祭りがマンネリ化。産業振興課、商工会の改善 134大型店舗、商業施設がない 人が来ない。 135農業人口は激減 政策がない。 136遊休農地が増えている。 137美味しいそば(粉)がない。	138歴史、文化、今あるものを活用する方策を考えたい。
(4) 住民 ・ 気質 ・ 風土 ・ マナー 151-189	151リーダーの質が高い 152住民があいさつ運動を率先して行っていきまちづくりを実践する。 153風土として保守的であるように感じる。見方を変えれば慎重であるとも言える。 154町民が温厚であること。 155子供達が、素朴で素直(今の環境を維持) 156人間性がおおらか、比較的素直 157出身地が異なる人が多い。 158地味が豊か 159町外で従業する町民は67.1%で、都内に通勤する町民は全就業者の22.9%、さいたま市に通勤する町民は14.1%となっており、そのほとんどがサラリーマンである。 160小中学校の子供達は、町外の学校と比較して、荒れておらず落ち着いていると言われている。 161白岡町の中学校は、素直な生徒が多いと言われている。 162町の規模が小さい。人口が少ないので、「自分たちの町」という意識が持ちやすいのではないかと。団結しやすそうに思える。	163先進的もしくは革新的なことはあまり行われぬ。大きな成功もしないが大きな失敗もしない。 164女性・男性の役割分担意識が残っている。白岡町に限らないと思うが、しつこく残っている。 165行政と町民の連携が弱い。接触が足りない。 166指導者の欠如 167積極性の欠如 168眼が外部へ向けられ過ぎている。 169新住民と旧住民のトラブル 170公園での犬・ゴルフ等のマナーが悪い。 171loudminority(騒がしい少数派 一部の住民)にへつらっているのではないかと？再点検が必要ではないか？ 172町に活力がないこと。 173税収を考慮した場合に、若者による所得者人口の確保に対する懸念。(流出の抑制と定住による活性化を図る。) 174新住民を受け入れていない。借家人など短期滞在者は旅人であり、旅人への態度がボランティアであることは、豊かな社会のしるしなのだが、私の行政区では新旧住民が全く融合していない。 175自立心が薄いような気がする。それで自律圏になれないのか。 176工夫がない。意地がない。 177言いなり 178(首都圏であるため)自立心をそぐ 179無灯火運転の自転車が多い。(自転車のマナーが悪い。) 180ポイ捨て規制とごみ出しのあり方を示す。 181猫・犬のペット飼育のモラル・規制、小公園での花火、野球、ゴルフの禁止 182行政区会員になることの条例 183狸、ハクビシンなどの野生動物が増殖している。 184アパート住民の質、協力性 185あまり町のことを考えていない。自分の生活が大事 186若い人に魅力がない。老人、女性にも魅力がない。 187住民が、町に関心を持っている人とそうでない人に明確に分かれている。(関心を持っている人が少ない。) 188何か始めても広報力がない。(行政も民間も)	189人の気質が新旧入れ混じっている。

委員の事前レポート(別紙1)の分(9/6現在) ……明朝体
A～Cグループのワークショップで出た意見(10/3現在) ……ゴシック体

分類	良いところ(伸ばす・活かす)	悪いところ(改善する)	判断保留(中間)
(5) コミュニティ ・ ボランティア活動 ・ 地域活動等 201-239	201多岐に亘る活動活発 202高齢者の方が積極的に地域活動に参加している。高齢者の活動(いきいきサロン)が盛ん 203その気になれば町内の人間関係は把握可能(旧い地縁共同体が残っている場合がある。) 204当町におけるNPO法人の設立は7団体、ボランティア団体は社会福祉協議会への登録団体が22団体とそれらで組織する白岡町ボランティア連絡会があり、多くの団体が熱心に活動している。 205社会教育関係団体の登録数が91団体、生涯学習人材バンクの登録者数が106人、登録団体数56団体、このほか、各種サークル、同好会、業者団体など様々な団体や集まりが存在している。 206住民の交流への意欲が高い。 207活躍するNPO(地域活動)もある。また、行政がバックアップしている。	208旧住民と新住民が混在した地区においては、意識の違いや年代の差もあり、住民自治活動が停滞している傾向が認められる。 209行政区の活動は、指導者やリーダーの不足から停滞傾向であり、地域活動や市民活動に参加する人も少なくなっている。 210昼と夜の人口の差が大きく、また、自営業(商店、事業所、農家)の減少、大規模マンションや新興住宅の増加など地域社会の変遷を通して、地域コミュニティが成り立ちにくくなっている。 211新旧町民混住の町は、町民相互のコミュニケーションが不足し、近所付き合いが疎遠になっている傾向が見られる。新旧住民の融合先が見えない。 212行政区等の役員や世話役などを引き受ける人の減少 213現役世代は、町の自治やコミュニティづくりに関心が薄く、活動の中心は高齢者や女性に限定される傾向があり、様々な年代を横断した形での、コミュニティ作りが困難になっている。 214団体相互の交流や協働した活動が少ないように思われる。各団体が交流できるシステムが確立できていない。社会福祉協議会では、調整能力に限界がある。 215域のコミュニティネットワークの欠如。団体はたくさんあるが、地域の連携が悪い。 216旧い地縁共同体を把握していないと地域の間人間関係に入り込めない場合がある。(ただし、これはどの自治体でもあり得ることではないだろうか?) 217白岡町内のNPO法人、各種サークル等の連絡先、内容が分かる一覧表の整備が必要 218行政がNPO団体の設置、人材開発を怠っている。 219若者の地域行事への参加が少ない。つくる会のメンバー構成を見ても、若い人が少ない…。 220町の行事や住民活動においてほとんど同じメンバー 221地域リーダーや団体リーダーを育むシステムがない。次のリーダーの育成を要する。 222住民が交流し、この成果を蓄積するための支援システムが乏しい。 223参加者が限定 224旦那、旦那社会が幅を利かせている。人徳があったり、論理的であればよいのだが、真逆でかつ特権意識が強く、支える取り巻きが多い。都市化、近代化から取り残されている。役場も直そうという姿勢がない。(例:議会、従来の行政区) 225行政区の確保と改善 226子供会・老人会・婦人会等の既存団体の育成・改善 227公園管理のボランティア 228運動公園など公共的広場の里親制度の普及 229相談する人がいない、相談する場がない。 230消防団員が不足 231無関心層への地域活動のPR不足 232若い人を集める力がない。企画がない。 233意外と生活圏が狭い。行動のドーナツ化。地域間の情報の流れが少ない。 234集会所がない(有効活用されていない)。 235人の集まる場を「人の集まる場」として意識して作っていない。草がぼうぼう。駐車場が未熟。管理不足・計画不足。 236白岡独自のSNS(ソーシャルネットワーク)がない。 237地域のコミュニティがなくなりつつある。 238なぜ不便なのか考えたことがあまりないような気がする。	239地域をまとめる長老がいる。
(6) 教育 ・ 子育て ・ 高齢者 ・ 福祉分野 251-280	251生涯学習活動の推進に力を入れている。 252学校教育の質が高く、父母の信頼も比較的高い。 253ベビーベッドの貸し出しや小学生の登校時の安全対策など、子供に対する配慮をしようとしている。 254住民による学校支援(応援)	255学校と地域との協力が、一部の学校を除き不足しており、閉鎖的である。 256青少年育成が不十分である。 257少子高齢化(若い人たちにどうバトンタッチをしていくか世代交代の問題もある。) 258子育てで支援が不十分である。 259予測される急速な高齢化人口に対する懸念。 260他市町に比較し、健康保険税が高いと感じる。 261小学校の清掃作業 262老々介護のヘルパー 263公園での母親教育(集団化、無関心) 264高齢者世帯の増加に伴い介護の問題 265独居住民の増加 266小学校の雑巾贈呈 267後継者募集老人会 268学習施設として学校の教室及び行政区施設などの開放をする。 269町独自の福祉への姿勢があまり明確でない。 270教育レベルが「高い」と思っているが、実は子供の「モト」が良いだけでは? 271教育行政に努力が必要。 272少子化で、小中一貫教育への取組がない。 273大学がない。 274生涯学習の充実してほしい。 275高齢者を元気にさせる施策が皆無。 276高齢化の進行(超高齢化社会) 277老人に優しい公共施設(公園)がない。	278学校(教職員&学力支援・学校応援団…) 279福祉(子育て・高齢者…) 280子育て支援

委員の事前レポート(別紙1)の分(9/6現在)・・・明朝体
A～Cグループのワークショップで出た意見(10/3現在)・・・ゴシック体

分類	良いところ(伸ばす・活かす)	悪いところ(改善する)	判断保留(中間)
(7) 行政 ・ 基盤 整備 ・ 公共 施設 291-350	<p>291職員の勤勉性、自己啓発 292企業経営の利点導入 293合併をしない白岡町(財政面、議会も含め行政のこれから先への見通しと覚悟) 294白岡町には「まちづくり」に意欲のある職員がいる。(地味だけれど大切なことだと思う。) 295役場の職員の資質が優れていること。職員ひとりひとりの能力は高い。 296公共施設や運動施設が整備され、充実していること。 297歴代の町長が素晴らしい人格者であった(ある)こと。 298役場など職員の対応が親切なこと。 299財政の問題がなければ解決することも多いはず。 300住民提案制度。提案を住民の手で実行 301住民を活かそうとしている。(協働や条例)</p>	<p>302財政状況の悪化。財政を豊かにする施策が見当たらない。財政力の欠如。 303行政の方向性不明確、啓蒙不足(合併・・・)。行政の方向性(意志)がはっきりしない(合併問題) 304企業経営の利点導入。企業経営の良いところを行政に反映させる。 305スーパーヤオコーと山王クリニックの道路(高速の下のトンネルが冠水すると車が通れない。排水能力が足りないのではないか。) 306合併をしない白岡町(財政面、議会も含め行政のこれから先への見通しと覚悟) 307公共下水の普及が遅れていること。 308消防署の再編が進まないこと。 309図書館の設立が進まないこと。図書館の機能が乏しい。 310コミセン・中央公民館が手狭なこと。 311行政と町民の連携が弱い。接触が足りない。 312集会所の欠如 313文化施設が貧弱。文化施設が著しく遅れていること 314まちづくりのビジョンが広く公開されていないこと。 315運動公園が汚いこと(民間に運営を移管して以降) 316政策が実現されていない。(一方通行、ゾーンニングなど交通規制がされていない) 317国、県に極めて忠実であった。 318町おこしの目玉施策(おらが町の自慢) 319新白岡駅前のスーパーマーケット用地が長期間空き地になっている。早く何らかの処置をお願いしたい。 320住環境としては申し分ないが、目に見える住民サービスについては、評価が低いのではないだろうか?(特に流入してきた住民の方々と古くからの住民との間の価値観の相違による問題があるように感じる。) 321公民館などの料金が安い。 322住民の目線で行政を見直す。 323商店街を早くつづす。 324広報は無駄(ほとんど読んでいない。) 325行政の対応が悪い。 326公園の管理 327議員の活動費の削減 328行政区と学区の見直し 329パンフレットは不要 330抜群のアイデアのある行政事業がなかなか出てこない。 331役場職員の体系的教育・研修不足 332役場の利便性が低い。(立地、休日開庁がない。) 333行ってしゃべって食べられるような場(サロン) 334街の街灯のバランスが悪い。 335大きな道路が雑草で汚い。道路がない。 336町内交通の不備。 337役場と駅の行き来が面倒である。 338廃止されたバスの代替案がない。 339組織自体に企画力がない。 340組織の一体性がない。(課によって仕事が違うなど) 341前例踏襲型の事業が多い。 342情報(広報紙)が玉石混交。 343役場の職員の顔が見えない。 344職員があまり目立たない。 345町の評価がされていない。(誰が町の成績をつけるのか。) 346行政の継続性がない。 347公共施設の利用率が悪い。施設が活かされていない。 348視聴覚関係が充実していない。 349公共機関の民間委託への疑問。</p>	<p>350民間企業の経営ノウハウの導入</p>

委員の事前レポート(別紙1)の分(9/6現在)・・・明朝体
 A～Cグループのワークショップで出た意見(10/3現在)・・・ゴシック体

分類	良いところ(伸ばす・活かす)	悪いところ(改善する)	判断保留(中間)
(8) 安心 安全 361-386	<p>361ブロークンウィンドウの法則に当てはまるような廃墟や建物もなく、治安はいいと思う。</p> <p>362繁華街のような人が多く集まるようなところが少ないことから、必然的に事件なども少なくなる。</p> <p>363防犯意識が高い。</p> <p>364事件・事故が少ない。</p> <p>365子供たちを外で見かける機会が多い。(白岡駅周辺地区等で、比較的安全ということか?)</p> <p>366住環境として申し分なし。</p> <p>367重大犯罪、火災などがほとんどなく、静かで住みやすい環境が保たれていること。</p> <p>368平地で、温暖な気候に恵まれ、大きな風水害(台風等)も少なく、安全で安心して生活を送れる地域である。</p> <p>369自然災害が少ない。九州地方のようにしょっちゅう台風が通過していくわけでもなく、東海地方ほど大規模な地震の心配もなく、雪害等もない。安心して暮らしていくには、自然災害がないことが一番だと思う。</p> <p>370公害が少ない(ない)。</p> <p>371目に見えないが安全が保たれているのだろうと思う。</p>	<p>372空き地、遊休農地の雑草(見通しが悪く事故、犯罪につながる)</p> <p>373動物の野生化。犬・猫・カラスが多い。</p> <p>374シェア自転車・シェアかさ</p> <p>375歩きタバコ禁止。携帯電話のマナーの悪さ(自転車)</p> <p>376自転車専用路</p> <p>377車・自転車のスピード</p> <p>378駐車場の緑化</p> <p>379災害時の高齢者に対する対応</p> <p>380区画整理、駅前の重点化</p> <p>381高度医療機関がない。</p> <p>382ホームレスがない町</p> <p>383町が暗い。街路灯を増やし明るくする。</p> <p>384ひったくりが増加している。</p>	<p>385安心安全(防犯・防災・環境・食・・・)</p> <p>386食の安全活動</p>
(9) その他 (情報共有・議会等) 401-404		<p>401行政しかできない、行政でなくてもできるグレーゾーンの仕事の役割</p> <p>402住民のニーズを汲み取るような町議のような存在の拡大</p> <p>403行政と住民、住民ニーズに応じた動き、情報の共有</p> <p>404行政の住民との情報共有が足りない。</p>	

良いところ・悪いところは表裏一体

10/3のワークショップで出した意見の内容が、事前レポートにまとめたもの(別紙1)と類似してものについては集約した。

大項目	中項目	小項目
総論・前文	(1) 町全体の特徴 (2) 立地・交通・住環境・自然・地形・街並み・景観	1 特徴 2 理念 3 大都市近郊の町 4 人口増加 5 内発的発展 6 交通利便性 7 住民の状況
住民	(4) 住民・気質・風土・マナー	1 住民・町民 2 住民の権利・義務(役割・責務) 3 コミュニティ 4 NPO・市民活動 5 地域問題
行政	(5) コミュニティ・ボランティア活動・地域活動等 (7) 行政・基盤整備・公共施設	1 行政 2 財政 3 施設 4 行政・公共サービス 5 地域コミュニティ 6 住民協働 7 情報公開 8 情報共有 9 住民投票 10 職員のあり様 11 町長のあり様
政策	(3) 商業・農業・産業・特産・観光・文化・歴史 (6) 教育・子育て・高齢者・福祉分野 (8) 安心安全	1 名産品 2 商業 3 農業 4 工業 5 文化・歴史 6 福祉(少子化・子育て・高齢化) 7 教育 8 治安 9 災害対策 10 自立(政策的、理念的) 11 都市計画 12 環境 13 共助のしくみ
その他	(9) その他(情報共有・議会等)	1 議会 2 議員のあり様 3 条例のフォローアップ(委員会等) 4 外国人 5 広域行政(他自治体との協力)

